三用小学校　学校だより

みんなの優しい笑顔を輝かせる学校

令和８年１０月２０日
第９号（地域配布用）

ホームページも
ご覧ください

校長　　竹垣雅彦

不撓不屈の精神　諦めない気持ちの大切さ

絶望のどん底から、口に筆を加えて、文や絵をかき始め、生きることの喜びと命の大切さを知り、**今を一生懸命に生きた**星野富弘さんの「富弘美術館」が群馬県みどり市にあります。水彩で描かれた草花と素直で美しい詩が画面に調和した素敵な作品は、見る人に**生きることの素晴らしさと勇気**を与えてくれます。

三用小学校の建学の精神は、不撓不屈です。つまり、**あきらめない心**です。この不撓不屈を聞くと、私は星野富弘さんを思い浮かべます。



星野富弘詩画集
「花よりも小さく」より

星野富弘さんは、念願の中学校保健体育教諭となってわずか 2 か月で、部活動指導中に大けがを負い、首から下の自由を奪われ、一生寝たきりの生活を余儀なくされました。「俺は生きている価値はない。次の朝には死んでいたらいいのに」と何度も思いながら寝たそうです。その絶望期の心境を次のように記しています。

「食事を抜けば死ねると思って抜いてみたけれど、腹が減って、腹が減って。あのとき、食べたご飯がとても美味しかった。そのとき思った。**命は俺とは別にあるんだ。俺が生きるのをあきらめても一生懸命生きようとしている。命が俺を生かしてくれている。せっかく生かされた命をしまいこまずに、よい味が出るまで思いっきり使い込んでいこう**」

さらに、腹部に管を入れて尿を出さなければならない状況であり、管がつまり苦痛で大変なときは、お母さんが我が子の苦しみを和らげるために、管が詰まるたびに、その管を口にくわえて息を吹き込んだり吸ったりして、つまりをとってくれたそうです。「**自分の身体を切り刻んでも、生きる力を息子の身体に送り込みたい」という母親の愛に、富弘さんは「神様がたった一度だけ、この腕を動かしてくださるのなら母の肩をたたかせてもらおう」**と答えています。

人生は順風満帆なときばかりではなく、努力は裏切らないなんて嘘だと泣いたり、自暴自棄になったりして心が折れそうなときもあります。でも、**負けてたまるか。諦めてたまるかのエネルギーこそが命であり、信頼できる大切な人たちが必ずいて、命を支えてくれています。**そのことが伝わってきます。

♪負けないこと、投げ出さないこと、逃げ出さないこと、信じぬくこと、ダメになりそうなとき、それが一番大事。大事マンブラザーズの「それが大事」です。戒めや励ましの意味で**「お天道様がちゃんと見ている」**も昔から語り継がれています。**試練や苦しさがずっと続くわけではありません。不遇を嘆くのではなく、今を一生懸命に生きていれば、必ず幸せになります。**だから、**自分も他人もけっして傷つけない。かけがえのない命を大切にして、３つの自分（自主・自立・自律）を心掛け、自分を鍛え、学ぶ姿を期待しています。**

「自分の限界に挑戦　校内持久走記録会」 熱い声援に感動 ～スポーツの秋～





１０月１５日（木）は、爽やかな秋晴れの下、多くの保護者や地域の皆様から温かい声援をいただき、校内持久走記録会を実施することができました。子どもたちは、この日に向けて体育の授業で練習を重ねるだけでなく、家庭でも自主的に走るなど、**それぞれが目標をもって意欲的に取り組んできました。**記録会では、**これまでの努力の成果を発揮しようと、一人一人が最後まで全力で走り抜きました。友達と競い合ったり、励まし合ったりしながら懸命に走る姿は、とても輝いていました。**記録会では、自己ベスト記録を更新した子どもが多くいた一方、思うように記録が伸びなかった子どももいました。しかし、**本番までの過程で自ら目標を定め、その達成に向けて粘り強く努力を重ねてきた経験こそが、何よりも価値のあるもの**です。今回の持久走記録会を通して培った**「目標に向かって努力し続ける力」を、これからの学校生活や様々な場面で生かしてくれること**を期待しています。素敵な応援を送ってくださった皆様、大変ありがとうございました。

「本の世界に親しむ」 親子読書、縦割り班読み聞かせ等 ～読書の秋～



教師の「おすすめの本」紹介コーナーより

学力と読書には、大きな関係があることが分かっています。**本を読むことで語彙や知識が増えるほか、思考力や判断力が鍛えられたり、様々な事柄に興味・関心をもって取り組もうとしたりすること**が、**学習面によい影響を与える**のだと思います。また、**登場人物などの気持ちを考えることで社会性が向上する**ことや、本を読むことで**ストレスの解消や脳の活性化にもつながる**とも言われています。学校では、１１月１６日（月）～２７日（金）を読書強調旬間と位置付け、ボランティアの方や図書司書による読み聞かせ、図書委員会による企画、親子読書等に取り組みます。**本の世界に入り込み、想像力を膨らませる時間を大切にしたい**と思います。ご協力のほど、よろしくお願いします。

11 月の主な行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2 水曜日時程 (3～6年生　6限後放課)	3 文化の日	4 3 年生校外学習 (南魚沼消防署)	5 生活朝会 ひなたコンサート (2、3限) 委員会	6 5 年生学年行事 (14:30～)	7
8	9 地域の方による読み聞かせ 福祉授業	10	11 チャレンジ週間 (～17 日) FM ゆきぐに給食インタビュー	12 全校朝会 全校５限後放課	13 国際交流会 2年生学年行事 (5、6限)	14
15	16 読書旬間 (～27 日)	17	18 いじめ見逃しゼロスクール集会 (6年生大和中へ)	19 青空朝会 クラブ（最終）	20 図書司書による読み聞かせ スクールカウンセラー来校日	21
22	23 勤労感謝の日	24	25	26 生活朝会 個別懇談 給食後放課 (13:10下校)	27 個別懇談 給食後放課 (13:10下校)	28
29	30					